

■ 最初のプログラミング作業

(教科書 pp.40-42 「文字を表示するプログラム」を参照。教科書に沿って概説)

非常に簡単なプログラムを作成、実行してみましょう。これで一連のプログラム作成と実行、修正の手続きを学びます。(これをプログラミングと言います。)

● 課題 1 : 簡単なプログラムの実行

以下のサンプルプログラムのうち、表示されるメッセージの部分を何か別のもの(自分のモットー、または単に名前の部分を自分の名前に入れ替える)にして、実行し、結果を講師に見せて下さい。



以下に手順をざっと説明しますので追いかけて作業すると良いでしょう。

□ プログラムの入力

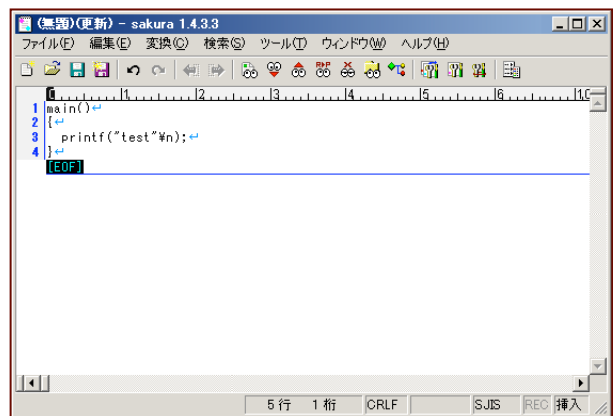
まず、プログラムを入力します。入力には次節で説明するエディタを利用してください。

```
#include <stdio.h>
int main(){
    /* 文字列を表示する実行文 */
    printf("My name is Enokida Yuuichiro!");
    return 0;
}
```

□ エディタの起動

「共通アプリケーション」フォルダ  を開き、「テキストエディタ」アイコン  をダブルクリックして起動してください。以下のような画面が表示されるでしょう。

ここにプログラムを入力し、ファイルメニューの上書き保存(または名前をつけて保存)を使って、保存してください。保存するときの名前は必ず「hello.c」のように、ファイル名の最後に「.c (ピリオドと c)」とつくようにしてください(*1)。



□ プログラムの実行

easy2doit を使って入力したプログラムを実行し、結果を確認してください。

画面上に「My name is Enokida Yuuichiro!」と表示されるはずですが。

*1 そうすることで「このファイルは C 言語プログラムである」という目印を付けているわけです。拡張子と呼んでいます。

● 課題 2 : 制御文字

(教科書 pp.43-45 「制御文字」を参照。教科書に沿って概説)

右の二つのプログラムのメッセージ部分をそれぞれ任意のものに置き換えて入力、実行してください。

```
#include <stdio.h>
int main(){

    printf("My name ");
    printf("is ");
    printf("Enokida Yuuichiro!");

    return 0;
}
```

```
#include <stdio.h>
int main(){

    printf("My name ");
    printf("is\n");
    printf("Enokida Yuuichiro!\n");
    printf("I like ¥"sushi¥"much.\n");

    return 0;
}
```

ポイント :

左のプログラムが複数行に分かれて書かれているのに、結果が一行になることにまず注意してください。右のプログラムで追加された制御文字（今回は改行文字）がどのように機能しているか味わって下さい。